

スローライフ月間 in 淡路島

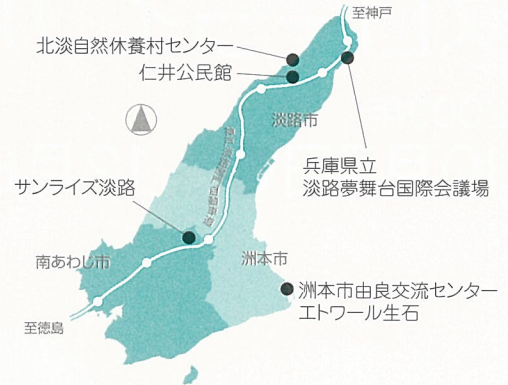
「スローライフ・フォーラム」

この島には、スローライフイベントが盛りだくさん。それらを“月間”という形でくくってみました。別紙のイベントカレンダーです。フィナーレには、「スローライフ・フォーラム」。島の3箇所で分科会、そして全体会へ。島に学ぶ。ときにはじっくりと、考える時間をもちませんか、語りあってみませんか。

島に学ぶフォーラム —スローライフ学会—

「島」には、日本の抱える問題が集約的に現れている。日本の縮図ともいえる。政治・経済のさまざまな面、とくに過疎問題とか、農と食の2010年問題とか。淡路島を巡って、その思いを強くする。今回のスローライフ月間、フォーラムを機に、あらためて全国的な視点から「淡路島」の可能性を探りつつ、これからの日本を考えたい。

3市に再編された状況の中で、いかに一つの「淡路島」をつくり上げるのか。島の自然・花・食、さらに空き地・空き家などをもっと活用できないものか。島の“観光”の新しい魅力を再発見、発信する手だては——。島の内外のすぐれた眼を集めて、「島に学ぶ」。



スローライフ・フォーラム 南あわじ分科会

歓迎あいさつ／南あわじ市長 中田 勝久さん

12月4日

場所 南あわじ市「サンライズ淡路」
(高速バス線パーキングエリアより徒歩10分
<http://www.sunrise-awaji.com/>)

時間 14:00～16:30 (13:30集合)

参加無料

「空き地で交流・空き家に定住」～島には可能性がいっぱい～

使っていない畑、人の住んでいない家…。島の外からは「利用したい」という声も聞こえてくる。交流拠点にする、1ターンを呼びかける、農業体験を企画する、など、「空きスペース」を可能性とらえてみたら？ 島のまちづくりを考える分科会です。



コーディネーター

斉藤 睦さん

地域総合研究所所長／都市から農山漁村まで幅広い地域計画に携わる。住民と行政のパートナーシップによる“参加する計画づくり”を実践。学会幹事。



パネリスト

中川 宜昭さん

観光ボランティア「ぬぼこの会」代表／教職員退職後、沼島をいやしの場として活用し、来島者の精神回復のお手伝いを、と活動中。神宮寺住職(高野山真言宗)。



パネリスト

前川 啓治さん

筑波大学人文社会科学部研究科教授(文化人類学)／静岡大学助教授、ハーバード大学客員研究員を経て現職。学生と空き家を交流拠点に、新しい市民活動を試みている。



パネリスト

松本 由利さん

TEAM GEAR主宰／宮城県仙台市から長崎県雲仙市千々石にターン。空き家を改造、地域の交流拠点に。長崎県の総合計画懇話会、森林審議会の委員も。



パネリスト

村河 勝信さん・仁美さん

就農希望新住民／勝信さんは退職後、自給自足を夢見て兵庫県西宮市から南あわじ市阿那賀に移住。地元の人に助けられながら、ただいま農業修行中。奥様の仁美さんは親の介護のため2地域居住。

【交流夜なべ談義】時間／17:00～ 参加費／3,000円位 ●宿泊希望の方は、夕食は交流会で。朝食を含む宿泊料金は6,400円位となります。

【スローライフ・フォーラム参加申込書】 FAX.0799-25-2521

●参加の内容それぞれに、○をおつけください。

名称	内容		
12月4日(金)南あわじ分科会	分科会(無料)	交流夜なべ談義(3,000円位)	宿泊と朝食(6,400円位)
12月5日(土)淡路分科会	分科会(無料)	交流夜なべ談義(3,000円位)	宿泊と朝食(5,000円位)
12月5日(土)洲本分科会	分科会(無料)	交流夜なべ談義(3,000円位)	宿泊と朝食(5,000円位)
12月6日(日)全体会	全体会(無料)	交流懇親会(3,000円位)	

●ご記入ください

氏名			メール		
住所					
電話			FAX		

●分科会参加の方には、あらためて詳しい内容をご連絡いたします。氏名以外の欄も必ずお書きください。値段は多少変更があることご承知ください。(個人情報はこの催し連絡以外には使用いたしません。)
●フォーラム内容についてのお問合せ/NPOスローライフ・ジャパン ☎03-3221-5113 ●お申し込み先/(財)淡路島くにもみ協会 ☎0799-24-2001 FAX0799-25-2521へ。